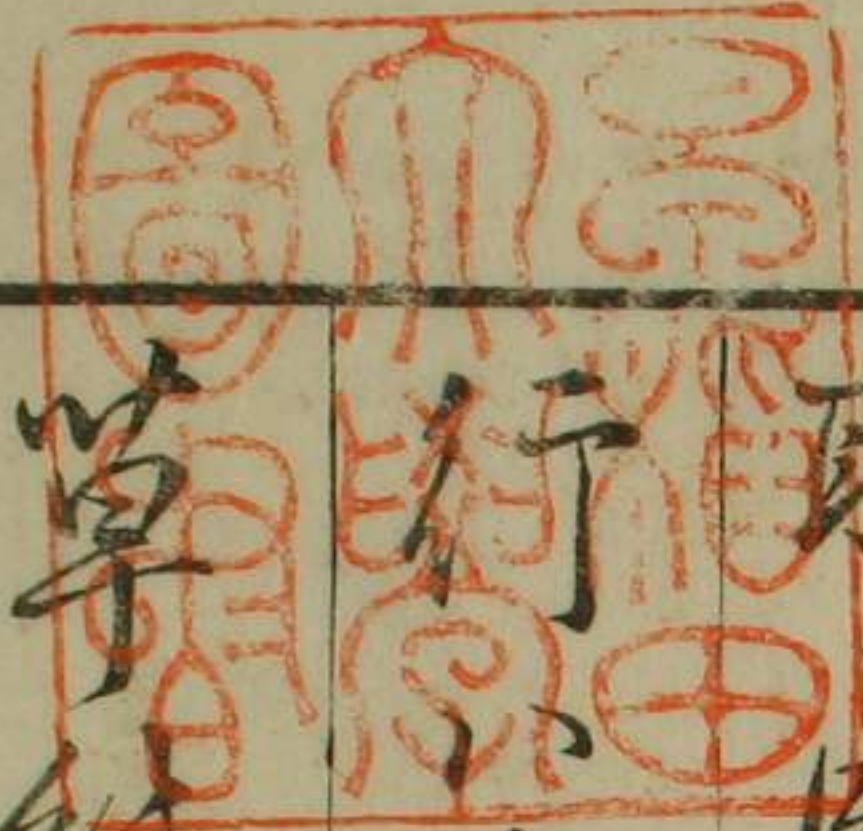


遠門
號 992
卷 1

横
松
清



北尾紅翠齋圖

大聖書畫傳

麴坊文榮堂梓

畫面大聖傳序

年七世
永徳
印

聖賢の書多しと雖、世より

行いさ禮を著す如し。拙者の

草紙と雖、其教を得たは

何んか尊ぶるまゝとて、

うはたし。今や史より由て

大聖書

遠門
號 992
卷 1

橫松清



北尾紅翠齋圖

大聖書畫傳

麴坊文榮堂梓

畫面大聖傳序

年七世
永曆
六月

聖賢の書多しと雖、學ぶ

行い、禮を著す如し。拙者

草紙と雖、其教を得、心

何んハ尊ぶ、其書とて、

の法、其し、今や史より由て

大聖傳

大聖傳一子

大聖の傳を述。傍に北尾
某の画或需く。邊鄙に
幼童より授。夫子の明德
乃廣大を留くことを知らん
と欲。雖然唯多過ありて
これと恐る而已。

皆寛政二歳庚戌子孟陬
東武

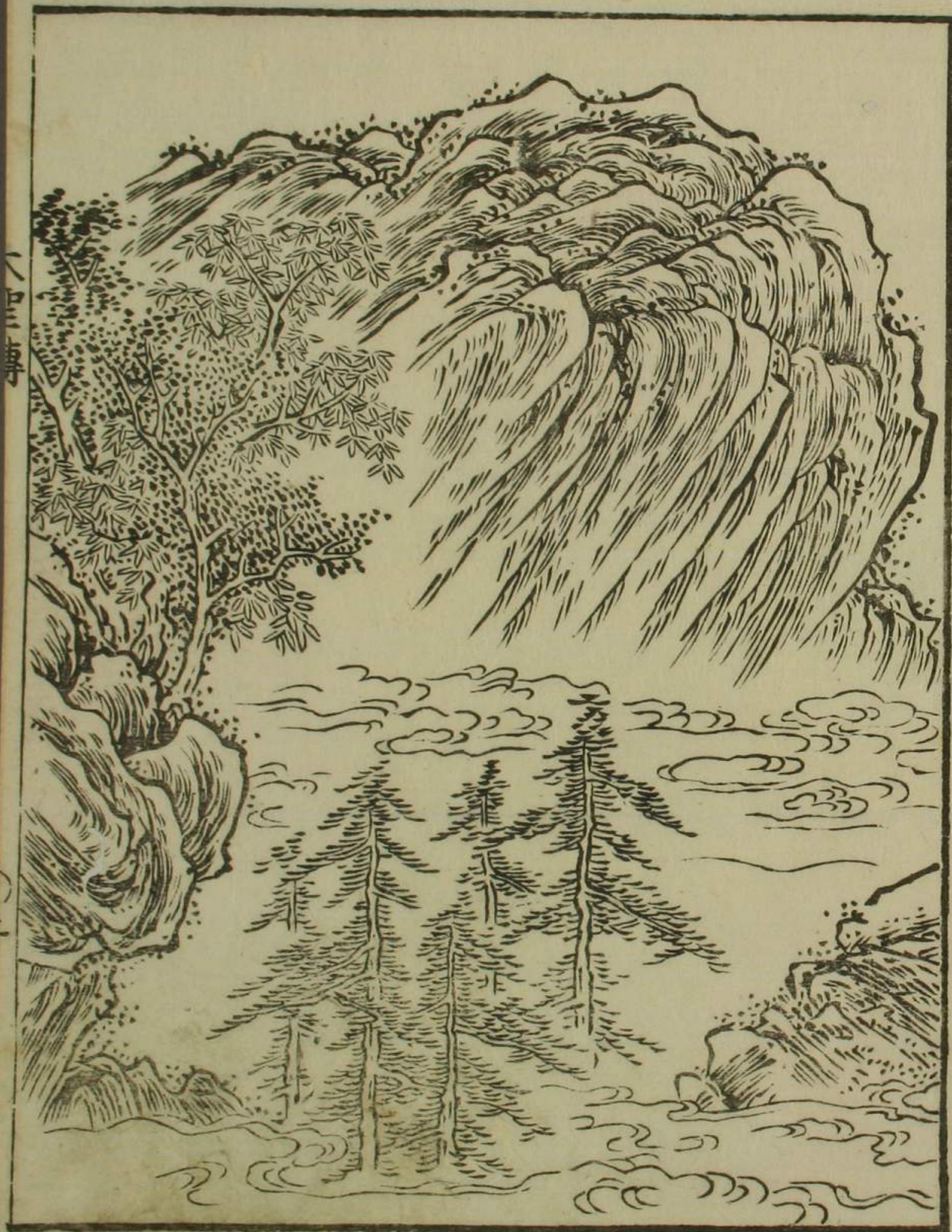
岩瀬 京傳有濟 謹誌



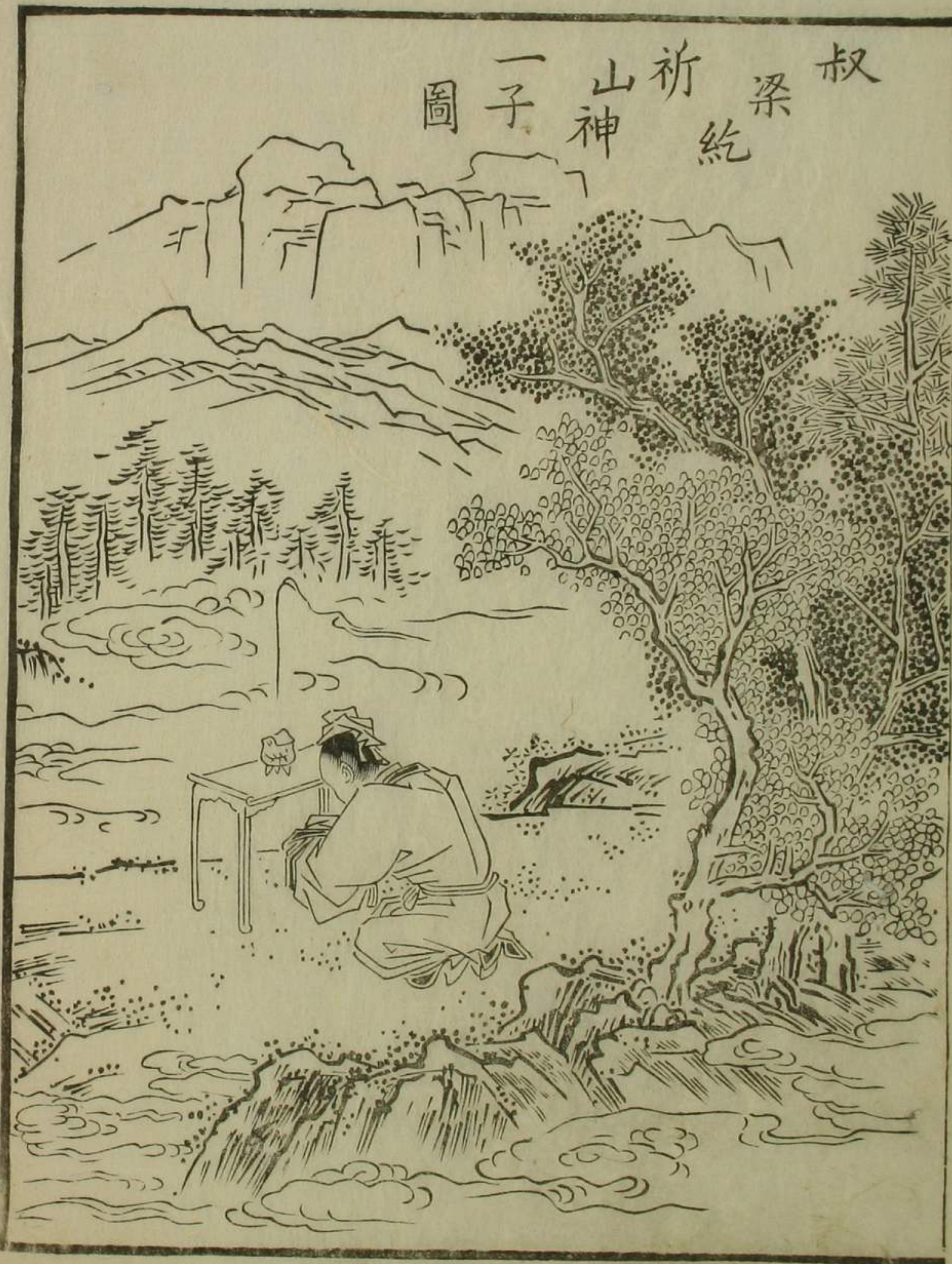
孔子一世大聖畫傳卷之上

目錄

- 叔梁紇祈山神子圖
- 孔子始見老子圖
- 孔子生叔梁紇家圖
- 孔子聞音樂圖
- 孔子幼童遊戲圖
- 孔子示子路圖
- 孔子委吏仕官圖
- 孔子司職吏之圖



一子圖



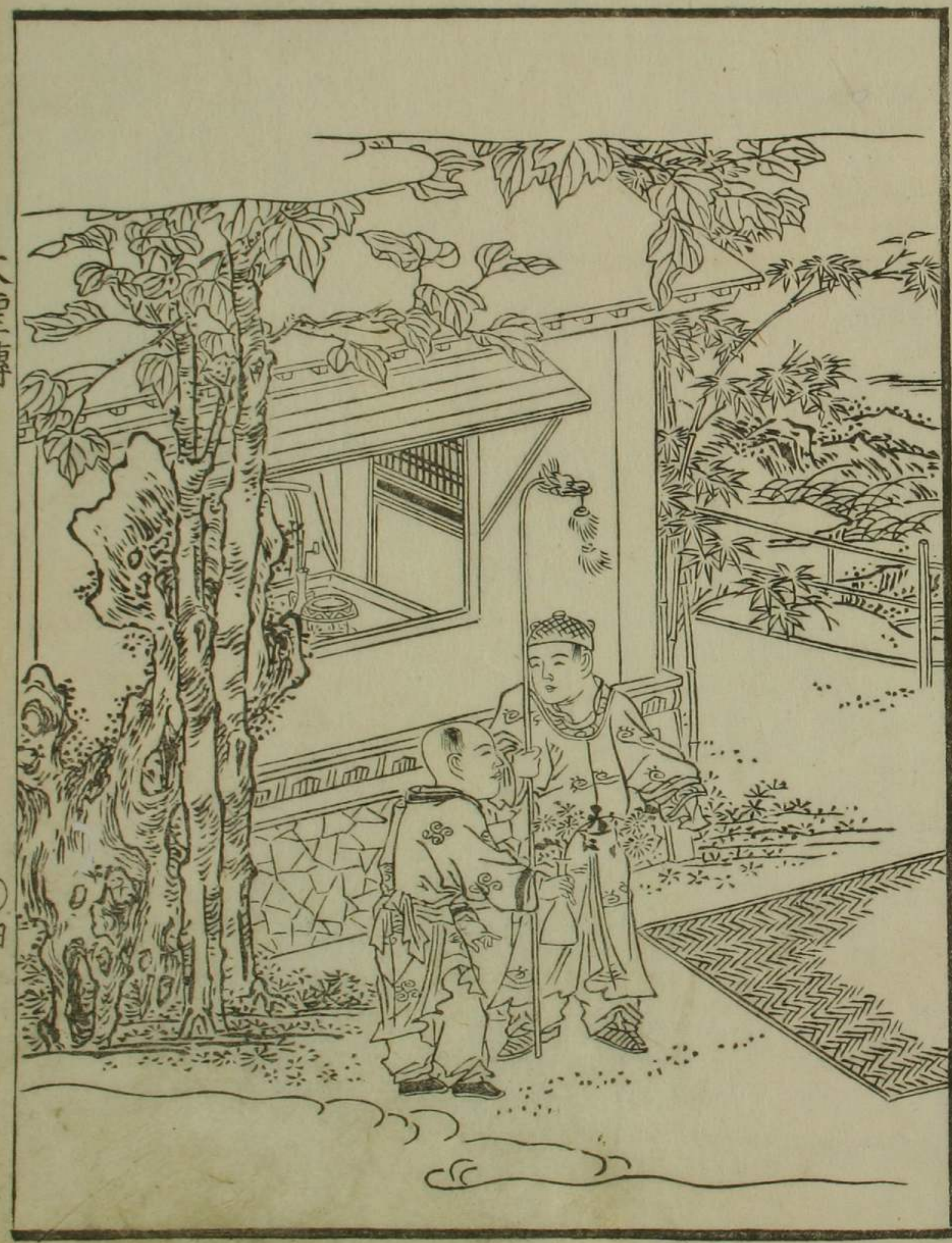
叔梁紇祈山神圖

一子圖



孔子生叔紇家圖





大聖傳

四

孔子遊異衆兒圖



大聖傳

三



孔子傳

五



孔子
委吏
仕官
圖

孔子傳

四



六五傳

孔子
司職
之圖

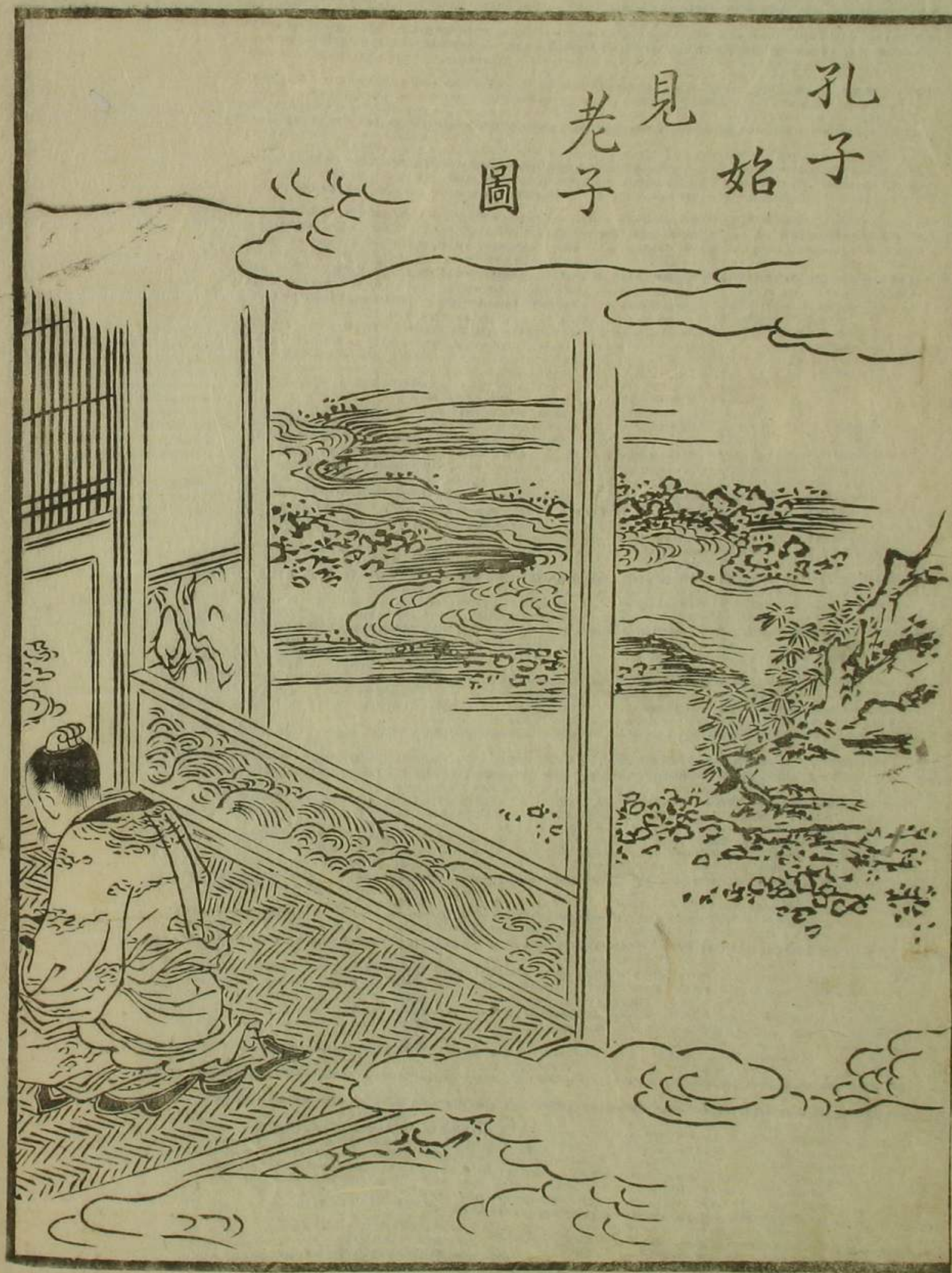


六五傳

六五



大聖傳



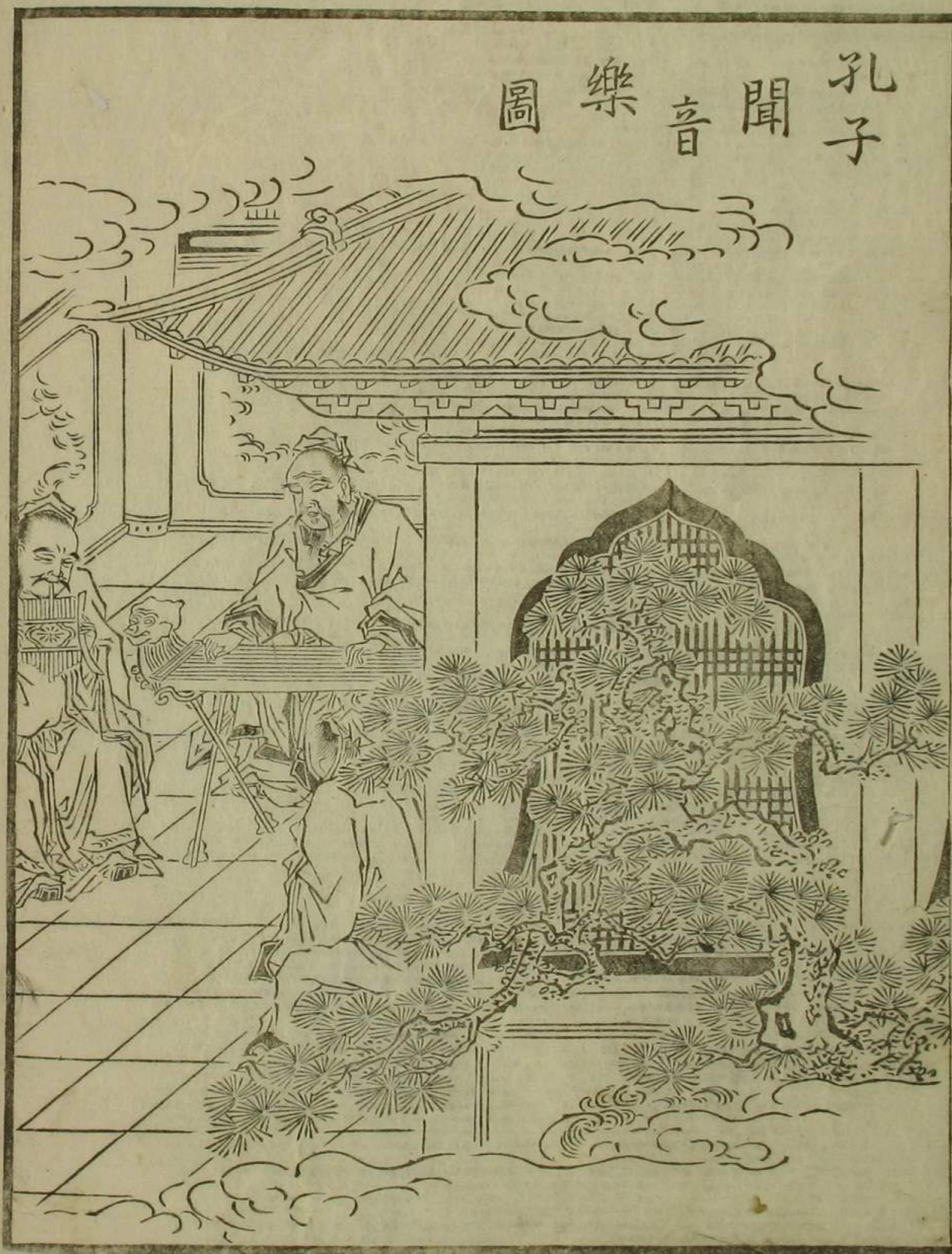
孔子
始
見
老子
圖

大聖傳



六
聖
傳

孔子聞音樂圖



九
聖
傳



大聖傳卷之一
 夫孔子ハ殷紂王の兄。微子故ハ後胤。宋の襄公
 の末アリ。襄公ハ男ト弗父何トツヒ。父何が男ト
 父周トツヒ。夫より。世子勝正考父ト。五世相續
 親族ハ友小盡。亦別小公族トナリ。姓ト孔氏ハ
 改故小考父が男ハ孔父嘉トツヒ。父嘉が男ト木
 金父トツヒ。金父が男ト畢夷ト云。畢夷が男ト
 防叔トツヒ。其が男ト伯夏ト云。伯夏が男ト叔梁
 紇トツヒ。叔梁紇ハ魯の大夫小して孔子の
 父アリ。魯の昌平郷ハ陬邑ト云。處小居ル

固智勇ある人あり。魯の襄公十年比夏魯人偏陽と云處城攻し小叔梁紇も上大夫の孟獻子と云人小従ても小偏陽と攻大戦て勇士の譽と得た多し其時孟獻子も詩小所謂有力如虎と云此人ありと笑言し程の大勇あり。叔梁紇始魯國の施氏の女以取ありし女子九人と生然ども男子も多れを再顔氏の女徴在と云ふと娶りし。野合而生孔子とあり。叔梁紇年六十四歳小餘も少年の徴在と娶りし。魯國の礼小過も多し故小野合と

小男ハ十六歳小して陽道通し。六十四歳小して陽道絶し女ハ十四歳小して陰道通し。四十九歳小して陰道絶し。婚姻過此多し。皆野合と云はれし。小顔氏の女徴在。叔梁紇小嫁して子好すと哀み尼丘山に禱りし。果て其驗ありて魯比襄公二十二年庚戌の年十一月庚子日小孔子証生る。一説小叔梁紇夫婦共小尼丘山に至りて男と生んると山神を禱ふ。其時山野に宿して懐妊し孔子と生。故小野合と云

孔子生れりて首上打頂うづのうへにして
 其形尼丘山小象あひらふ。故小名丘あきとあひらひ。字と
 仲尼ちゆうにとあひらり。孔子ちゆうに曰いくはく
 時嬉戲ときあそびふも常つとに
 俎豆くそとうと陳ちんて禮容れいのまじと設まけり。孔子
 三歳の時父叔梁紇しゆくりやうせつ卒すす。是以魯ろ東
 門とうもん防山ぼうさんとあひらつる。葬むすぶり。其後亦母も卒すす
 一いれハ孔子是と魯の五父ごふと云知しの衢き小
 て殯えいの礼とあひらり。終はり。後のち邾人しゆくい子こ輒ぜん
 父と云者の母孔子小叔梁紇しゆくりやうせつが墓知しと誨しえ
 たり。再母さいぼと父と共とも小防山ぼうさんへ合あせ葬むすぶり終はり

孔子長ひさふ及身おと長九尺六寸。腰こしの太おとさ十圍じゆうゐ
 五寸と龍りゆうの額がく毫もうの脊せき河目かこく。陸りく類るい類るいハ克かり
 似項しきやうハ皇陶きやうたう子類こるい。肩かたハ子産しぜん子類こるい也。腰こし々
 以下禹王うゑ小及おとさるる三寸。人皆孔子と長人
 とあひらひ。唐たうの世よ帝てい聖せい人じん也。皇陶きやうたうハ克かの
 禹王うゑハ夏かの世よの帝てい也。舜しんの孔子天性聰明てんせいちゆうめい睿ずい智ち
 譲じやうを受うて天子の位ゐに継つぐ。孔子ちゆうに天てん性せい聰ちゆう明めい睿ずい智ち
 子こて人皆ひとの徳とくをあひらひ。麻あ非ひとあひらつる。或時あるとき
 魯の大夫孟釐もうしん子其子と誡して云いく。聖人せいじんの
 後のちハ必有達者必ずあつたしやうと耳みみ。今孔子年少いして礼れい
 と好このむ。必達者必ずあつたしやうとあひらひ。吾没われほぶらん若もくか

らん孔丘と師とせよと教へば。其後致屋子
 卒して其子孟鯀子父の讓以受て大夫の位小
 立父の教子順て。曾の大夫南宮敬叔と云人と共に
 往て。礼と孔子子学時孔子年十七歳ありて。又
 又十九歳の時宋の开官氏女以娶り終ひ。其
 一年と過て男子と生字と伯奥と云名と
 美と云魯の昭公孔子小鯉と云居の賜以孔子初て魯
 の上大夫季平子と云人小仕て赤女夫と云子
 其の其後亦司職吏と云。司職吏とは牛羊六畜の
 役也。其後周圉に適て周の礼と老子小学と欲う多し
 其後周圉に適て周の礼と老子小学と欲う多し

小南宮敬叔是と聞。孔子に從て俱小周に適
 して。魯の君に願ひて魯公是と許し。魯
 乘車。而馬一人の豎子以敬叔小與。豎子とは
 斯敬叔孔子ト俱小周の圉に適て。礼と老子小
 学小。老子は道德の人なり。楚國苦縣の厲脚曲仁里と云
 所小生子。姓ハ李氏。名ハ耳。字伯陽。諡と聃。後周
 小仕て書と藏る室以。夫より孔子又魯圉へ及りて。魯
 弟子益進心。是時晉國の君平公淫亂ありて。魯
 六人の大夫權威と擅小して。屢東國の諸侯以
 伐。又楚の國の靈王威勢盛まりて。中國の諸侯と
 侵と。魯の存の國と大國より兵彊く。魯の

東隣を。魯ハ小國ホ一て兵弱ク。楚國ヲ附
 晉人怒王。晉國小附けバ楚人来り伐。或ハ齊
 人又師と起して魯を侵む。於是魯の民大
 患ク。魯の昭公二十年。孔子三十歳子ク
 行。此歳齊の景王大夫な。晏平仲と云
 人と魯に魯へ来り。孔子子聖人の道と問ふ。
 爰又其後昭公二十五年子至て魯の季平
 子。邠昭伯と云人と。雞と鬪セし。平子已
 雞の羽子。膠と。沙と。以て播。昭伯是を
 見て已ガ雞の距と金ふて為ふ。平子見てこれ

昭伯。吾權威と恐る。故の事ありと怒り。
 昭伯が居る。知の地以侵して已が室と云。昭
 伯是と大子怒る。深く平子に恨み抱く。
 其後昭公の子。公爲と云人季平子が政
 と擅ル。權威と專子と云。以て惡く。房の公
 果。公賁の二人ツ。謀王。昭公子近く勤る。僚
 担と云者と以て平子と殺ん。昭公小申る
 昭公此と云大夫の穢孫と云者。告る。
 穢孫これと軍し。是昭公が勢の弱き
 故なり。昭公無為方又昭伯小告る。昭伯ハ

雞のりりして。恨めふ。処の平子をれむ。
 早速美列して昭公と俱に平子の室と攻平
 子。是は以て夢の如くも知る。故に備なれ。又と
 伐さるれば。是と防ぎ難く逃る。臺至一登王。
 車五乘と持て出奔さる。と請ふ。然る。
 昭公を許さず。平子に殺んとせし。又小。
 概孫叔孫の二人此亂を聞き。俱小来つ。
 平子に助。昭公の師と伐し。大小敗る。
 昭公是と懼る。齊の困へ出奔さる。平子
 孫。昭公を執り。夫より。季子平子益政と
 魯の執權なり。

魯の困大亂。孔子は於是孔子仕
 官と辭し。魚日と去て齊の困へ適き。齊
 の大夫高昭子と云人の家臣とあり。又
 孔子齊きて。詔樂と大師小學び。又
 樂司の樂なり。高昭子孔子と齊の君
 景公小進る。景公孔子の聖人なるを
 説。尼谿と云大なる田地と以て封と與人と
 欲し。然るが。大夫晏嬰と云者。是は聞
 止し。故に景公是に順ひ。此事と止む。其後
 齊の大夫等孔子と害らんと謀る。然る

孔子少時ひて弟子等と俱り齊の
國と避く。又魯の國へ及り孔子時小
年四十二歳。此歳魯の昭公。齊の地乾
侯と云知めて卒しひて昭公の弟
名以宋と云人讓りて受て位小立り
是と魯の定公と云。定公位小立り五年の
後季平子卒しひて其子家と嗣て季
栢子と云。或時栢子費と云知一井と穿
せし土中より瓶のこぼる器を得る
其中小形羊子似る獸あり。人群集して

これと觀小。其名と識者なり。栢子至て
土中より狗と獲り何如る所以る
やと孔子に問りば孔子對て曰吾聞之
木石之怪。夔。罔閼。木石と山のり云。夔と山
神の名形牛小似て一足ありて
角あり。一説は面人ありて身は猿なりと云之と山魂と云
又山纒と云罔閼。其形三歳の小兒の如く。黒色赤目。
耳より長人の言語をなして。水怪ハ龍。罔象。罔
人。と迷惑獸。土怪ハ墳。羊。墳。羊。雄。是と以
てまねば羊なり。曰志小果して墳。羊なり
栢子と始魯人等孔子の博識と感して歎。
其後吳王夫差越の國と伐し。越の師大

大聖傳

敗やぶままりり呉人越の都まで攻入王き會稽山かいしんに
敷しきれれを土中とちゆうより人骨一節ひとこつと得えり。其大
さ車くるま小餘せうよふ。人骨ひとこつよりてち大なる骨ほねなりし
て。呉人怪あやりり。孔子の博学多識はくがくたしきなりしを
少せう孔子小使者せうしやとて骨ほね何者なにもの最大さいだいなる
と問とふ。孔子其使者そのしやに對たいて曰い。古夏の禹
王君きみ神かみ命めいして。會稽山かいしん小會せうかいを古山川
と神と云會稽山其時防風氏禹王の命めい違ちがひ
越の國の都みやこなり。其時防風氏禹王の命めい違ちがひ
後のちままりり至いたりり。禹王其罪つみと許ゆるさせり。
戮ころする。防風氏ぼうふうしの時とき防風氏が骨の端はし車くるまに
諸侯あり

餘あまりり。是骨の大なる者ものなりと曰いふ。
呉の使者聞き之の善哉ぜんざい。聖人ありと孔子と答こたへ
て其博学はくがくなりしを感かんず。困こりり歸かへりり。
爰こゝ小又季栢子せいききの政せい小急せうりり。其臣陽
虎こうと云者もの已すでに陪臣はいしんとして魯の政せいを執とりり。權威けんい
と專せん小志し多たなり。又魯困大亂らんなり。故ゆゑ孔子
魯ろに仕つかひり退ひりり。諸書禮樂しよしよれいらくと修とめり。
詩書礼樂ハ五經のふし於是こゝに孔子彌衆みしゆ。孔子の徳と聞きて
遠方とんぱうより来きりり。業わざと受うけり。者多ものたなり。時とき小
陽虎やうこ勝かちりりと得えりり。春の困へ出奔しゅつほんせ

大聖傳一

王。是時孔子年五十歳まゝりなり。又相
 子が臣しん。公山不狃とんと云者あり。費ひと云如
 の宰さいあり。其知し費ひと己おのれが所領しよりやう
 たり。相子しやうし小畔せうはんに孔子こうしと召よふ。孔子こうし往ゆ人ひとと欲ほ
 び。子路しろう不悦ふえつして。是こゝと止とどめ
 る。孔子こうし是こゝに順しん下げ行かう。魯ろの定公ていこう孔子こうしの
 有徳いうとくありと聞き。魯ろの中都ちゆうとの宰さいと云。一年いちねん小
 して中都ちゆうと大おほ治ちり。四方しやうほうの困くわん皆みな是こゝに聞
 して其法そのほう小順せうしんて困くわんと治ちる。夫そのと云。又司空しこう
 の官くわんとあり。又大司寇たいしこう小遷せうせんなり。司寇しこう

共子周の六卿の二ツあり。司寇ハ刑罰司役なり。 是時齊の困くわんより屢しばしば魯ろに
 侵しんす。魯ろより小穀せうこくと伐ちぎす。戰せん止とどめし。民
 大おほ患うれひ。孔子こうし魯ろと相あひあて。困くわんの政せいを聽きひ
 たり。於是こゝに齊人せいじん魚日ぎよじつと恐おそふ。兩國にこく亦またに好よしと結むすび
 盟めいとす。此こゝ以後いご戰せんと止とどめ。魯ろの定公ていこう是こゝに夾くわ
 谷くわくと云。知しる。好よしの會かいと云。是こゝに孔子こうし
 定公ていこうと相あひあ。俱ともに小會せうかい小行せうかうす。齊人せいじん是こゝを聞き大
 夫たいふ初はじめて弼ひきかと云者。景公けいこう小申まをす。孔丘こうきゅう礼れいと知
 ぶ。勇ゆうなり。然しかば兵へいと以もつて定公ていこう却かへさば。必

恐て祿子順ふべしと云。景公是言子順ひ
 ちをいち夾谷の會きて。夷樂人より付舞樂
 小しき也。定公と却る人と云々。孔子
 階下小ありて。是と視て趨き進んで有司
 余。舞者と却るし白くねむ。舞者却る
 ねむ。孔子又左右に居る。景公と祿の
 大夫晏平仲ときりて視る。孔子
 の勇し恐も心小作る階下小居る。祿人
 麾てくの舞樂と去らる。又頃くあつ
 祿人宮中の樂と奏せんと請る。景公

是以許し。優倡侏儒戲と
 階下へ前こねハ。優倡ハ狂言のまぐひ侏儒ハ孔子
 階下より又是以視る。又進んて曰。匹夫小
 して諸侯と怒火惑も者ハ。其罪誅
 當ふべしと曰て。有司小命して是等と誅
 戮し。小午足のあるか知と異ふ。皆
 ちをねむ。小なり。於是景公孔子
 の勇と大小恐も。祿の困へ歸りて。先年魯
 の困めて侵し取る。鄆。文陽。龜陰と
 三ツの田地と魯へ歸して。過るふと謝し

々々。是ノ時孔子五十一歳よりあり。齊ハ
 大國なり。魯こと恐れて侵せ。魯こ田で地ちと
 歸かへ。又ハ隣國りんこくの諸侯しよこ皆魯こ以も恐おそる。り。
 是皆孔子の明德めいとく盛さかんや。てより民たみと治ちる。
 故ゆゑなり。於是魯こ國こく大おほく治ちりたりとあり。也

大聖傳卷之一終



